

# スクリーン選定のポイント -10-

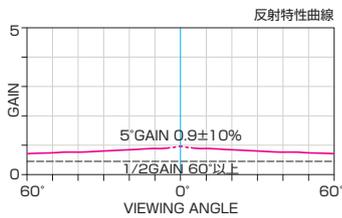
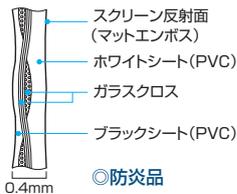
## スクリーン生地の種類/ホワイト

### ホワイト(拡散型)

入射光に対し全方向に拡散するので視野角が広く、部屋のどこからでも同一の映像を見ることができるスクリーンです。ただし、有害光も拡散するため、暗い部屋、プロジェクターの光出力に余裕があることが要求されます。階調表現がナチュラルで、しっとりとした映画ソフトなどに向いた映像表現が特長です。

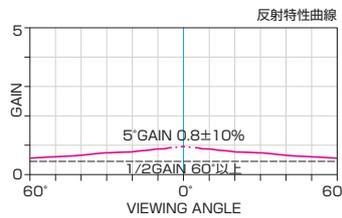
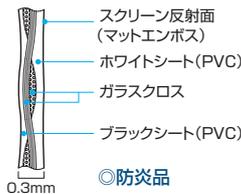
**WG103** 最も一般的なホワイト。  
平面性に優れ多方面に適應するスクリーン。

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



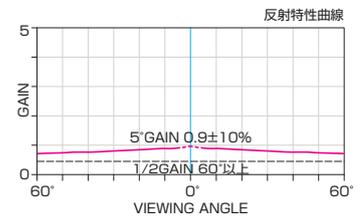
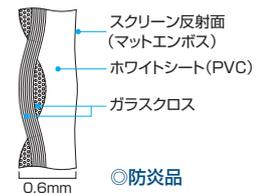
**WG107** コストパフォーマンスに優れたスクリーン。生地厚が薄いために、張込スクリーンやマスク無しの1:1汎用タイプ向け。

■5°ゲイン0.8±10% ■ハーフゲイン角60°以上



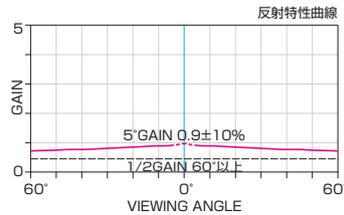
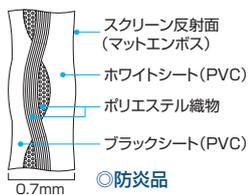
**WG201** 平面性を重視した大型スクリーン用。

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



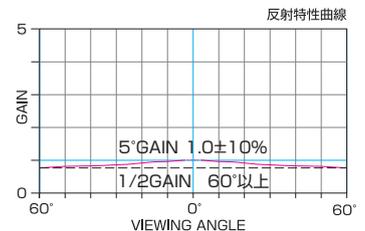
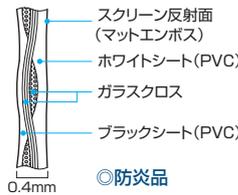
**WG207** 300型の大型画面を、継ぎ目無しで可能にするシームレススクリーン。原反巾5000mm

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



**WG901** コストパフォーマンスに優れた生地。ランダムな表面ドット加工と、高いゲインで優れた画像再現性を発揮します。

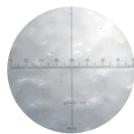
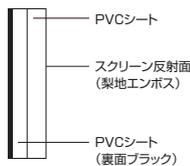
■5°ゲイン1.0±10% ■ハーフゲイン角60°以上



### サイドテンションスクリーン専用生地

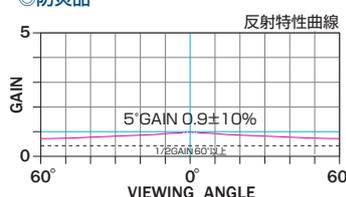
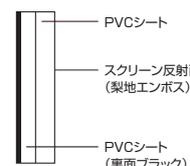
**WV904** 超短焦点(短焦点)プロジェクターに投影するためには、均一な平面性が求められます。WV904は視野角が広く、階調表現がナチュラルでプロジェクターからの映像を素直に映し出す使い勝手の良い生地です。

■5°ゲイン0.97±10% ■ハーフゲイン角60°以上



**WV102** 超短焦点(短焦点)プロジェクターに投影するためには、均一な平面性が求められます。WV102はホワイトスクリーンの優れた特性を維持しながら、サイドテンションの効果を活かし、スクリーン面の平面性を生み出す生地です。

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



### フレキシブルスクリーン

**SF121** フレキサFPシリーズ(▶P.66)の幕面は、拡散型のため、鑑賞者はどこから見ても同質の映像を楽しめます。

■3°ゲイン0.63±10% ■ハーフゲイン角60°以上

